

3月4日 富山新聞朝刊



テロ対策に理解を深める参加者。富山市の県防災危機管理センター

大阪万博控え
テロ対策学ぶ
県警などネットワーク
富山県警など官民でつくるテロ対策ネットワークと

やまの定例会は3日、富山市の県防災危機管理センターで開かれた。4月に大阪・関西万博の開幕を控える中、交通や商業施設など55機関約70人がテロの未然防止策に理解を深めた。日本マネジメント総合研究所（東京）の戸村智憲理事長が講演した。青野秀夫県警整備部長があいさつした。

富山新聞のご購読はこちら

https://www.hokkoku.co.jp/list/corporate/subscribe_toyama?scode=tym



3月5日 北日本新聞朝刊



テロの対策などを共有した定例会

万博開催に向け
官民でテロ対策
県警と県内企業
4月に開幕する大阪・関西万博を前に、県警や県内

企業など55機関でつくる「テロ対策ネットワークとやま」は3日、県防災危機管理センターで定例会を開き、70人が対策を共有した。県警の青野秀夫整備部長が「官民一体となり、効果的な対策を進めたい」とあいさつした。日本マネジメント総合研究所合同会社（東京）の戸村智憲理事長が講演し「テロ犯は、守りが手薄で社会的反響が大きいつころを狙う。いつ何があってもおかしくないという心構えで、関係者間で危機意識を共有すべきだ」と話した。



北日本新聞のご購読はこちら
<https://kitanippon.biz/koudoku/>